



2026年2月5日

各 位

会 社 名 株式会社ディー・エヌ・エー
代表者名 代表取締役社長兼CEO 岡 村 信 悟
(コード番号: 2432 東証プライム市場)
問合せ先 取締役兼執行役員 渡 辺 圭 吾
経営企画本部 本部長
電話番号 03-6758-7200

業績予想修正および減損損失計上のお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年8月7日に公表いたしました2026年3月期の連結業績予想について、下記の通り修正することといたしましたのでお知らせします。

記

1. 2026年3月期の連結業績予想数値（2025年4月1日～2026年3月31日） 国際会計基準(IFRS)（注）

	売上収益	営業利益 (IFRS)	営業利益 (Non-GAAP)
前回予想 (2025年8月7日) (A)	百万円 146,000 ～ 154,000	百万円 20,000 ～ 25,000	百万円 19,300 ～ 24,300
今回予想 (B)	146,500	17,000	26,500
増減額 (B-A)	500 ～ -7,500	-3,000 ～ -8,000	7,200 ～ 2,200
増減率 (%)	0.3% ～ -4.9%	-15.0% ～ -32.0%	37.3% ～ 9.1%
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期)	163,997	28,973	32,939

（注）Non-GAAP 営業利益は、一定のルールに基づき非経常的な項目・その他特定の項目を調整した指標であり、IFRSに基づく営業利益から、買収、事業・組織変更等に係る一時費用・一時利益、会計上の計上時期の補正等の影響を控除しております。

2. 連結業績予想修正の理由

直近の業績動向等を勘案し、上記の通り最新の見込みに修正いたしました。

売上収益から営業利益（IFRS）につきましては、2026年3月期第3四半期（連結）累計期間までの実績において、ゲーム事業が従来業績予想（レンジ予想）の上限に対して順調に推移したほか、ライブストリーミング事業では収益性の改善に優先順位をおいた事業運営で着実な成果となったこと、スポーツ事業の好調な推移等を考慮した一方、以下3.に記載の減損損失の影響を考慮しております。

営業利益（Non-GAAP）につきましては、当該減損損失は含んでおりません。

なお、2026年3月期 第3四半期までの実績の詳細につきましては、本日公表しております「2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」もあわせてご参照ください。

個別業績につきましては、今後公表すべき事項が生じた場合は、速やかに公表してまいります。

3. 減損損失の計上

（1） 連結決算（IFRS）における影響

ヘルスケア・メディカル事業に含まれる株式会社アルムののれんに関し、減損の兆候が認められたため、当第3四半期において、国際会計基準（IFRS）に基づく減損テストを実施した結果、のれんの減損損失 9,614 百万円を認識し、その他の費用に計上いたしました。

（2） 個別決算（日本基準）における影響

上記に関連し、個別決算においては、2026年3月期に関係会社株式評価損 15,673 百万円を特別損失として計上する見込みです。

【業績等の予想に関する注意事項】

上記に記載した将来に関する記述は、現時点の情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、様々な不確定要素により上記内容と異なる可能性があります。

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社ディー・エヌ・エー(<https://dena.com/jp/ir/>)

IR 部(ir@dena.com)